

専門部会の進捗状況

令和7年 10月 17 日

部会名	中小企業振興条例実践サミット	
代表団体	中小企業振興条例実践サミット実行委員会 ※和田座長(愛媛大学)、渕上副座長(松山法人会)、 桑波田委員(愛媛県中小企業家同友会)で構成	
代表者	和田 寿博	
	日 付	内 容
R7年度 現在の進捗状況 (部会としての動き)	4月30日	松山市が平成26年4月に施行した中小企業振興基本条例、 令和6年に実施した松山市中小企業等実態アンケート調査および 令和7年3月に策定した松山市中小企業振興計画の理解促進 を目的としたサミットについて、法人会、愛媛県中小企業家同友会、 松山市の4者で打合せを行った。 ・スケジュール(開催時期)、登壇者、サミットの進行形式、 今後の進め方等
	6月	○会場の確保、登壇者のスケジュール調整、 分科会のテーマ、参加者の調整
	8月上旬	○チラシ完成、サミットの周知を開始
	日付(時期)	内容(概要)
R7年度 今後の事業計画 (案の段階でも可)	11月19日	○サミットの実施 ※詳細は、別添チラシ、プログラム参照 会場:愛媛大学 城北地区 共通講義棟B 第1部 基調講演「基本条例・調査・振興計画を学ぶ！」 (1)中小企業振興基本条例の実践 (2)松山市の中小企業振興に向けた調査研究と『振興計画』 (3)松山市中小企業振興計画(第2期) 第2部 分科会「中小企業の実態と支援策を交流する！」 ・「基本条例の理解と実践」「人材確保・育成」など10の 分科会で交流を予定
円卓会議への 共有事項	・円卓会議委員の皆様には、第2部の分科会で、コーディネーターとして意見 交換にも参加をお願いするなど全面的な協力をお願いしたい。 (別紙「松山市中小企業振興基本条例実践サミットについて(案)」参照)	

中小企業振興基本条例実践サミット

■日 時 2025年11月19日（水）13:30～16:30

■会 場 愛媛大学 城北地区 共通講義棟B(正門入り左手)1F CRI-1 教室(松山市文京町3番)

※公共交通機関もしくは近隣のコインパークをご利用ください。

■参加費 無料

2014年（H26年）3月28日、松山市中小企業振興基本条例が公布され、実践が始まりました。基本条例の実践は地域の経済・社会の主人公である中小企業経営者と産官学民の関係者が担い手です。基本条例は推進組織として、市行政から独立した中小企業振興円卓会議を設置し、委員には中小企業経営者や経済団体、金融機関、支援機関、大学教員など17名が出席します。円卓会議は年3回開催し、専門部会を設置して創業支援や人材育成、販路開拓などの松山市の中小企業施策に対する調査、検証、効果的な施策を提案し、松山市の施策に反映させてきました。例えば、中小企業におけるDX推進、働く

環境づくり、子どもたちや学生・市民の中小企業の理解促進の提案などです。

前回2018年のサミットでは他の自治体の円卓会議の事例を学びました。今回は円卓会議委員、中小企業経営者と産官学関係者が基本条例を理解し、中小企業支援策についての意見交流を行います。是非、中小企業の現状や支援策の提案について積極的に交流ください。

なお本サミットの出席と中小企業振興の提案を入力フォームよりお届けください。

松山市中小企業振興円卓会議・座長 和田寿博
(愛媛大学法文学部(兼)地域協働センター中予教授)

第1部：基調講演 基本条例・調査・振興計画を学ぶ！

【13:45～14:30】中小企業振興基本条例の実践

講師：植田 浩史 氏（慶應義塾大学経済学部教授）



【講師紹介】1989年から大阪市立大学経済研究所に入所、助手、講師、助教授を経て、2005年に同大学の教授に就任、2006年から慶應義塾大学経済学部で教授を務める。現在は、中小企業論、経営史、産業史を専攻して、中小企業家同友会全国協議会企業環境研究センターの副座長を務めるなど、日本の中小企業や地域経済の活性化において活躍。

【14:30～15:10】松山市の中小企業振興に向けた調査研究と『振興計画』

講師：山本 史門 氏（一般財団法人地方自治研究機構主任研究員）



【講師紹介】早稲田大学大学院経済学研究科修了、㈱野村総合研究所、国土交通省観光庁に勤務。現在は、一般財団法人地方自治研究機構において、地方公共団体と共同して地域の諸課題についての調査研究に従事。

【15:10～15:25】松山市中小企業振興計画（第2期）

講師：松山市 産業経済部 ふるさと納税・経営支援課

第2部：分科会 中小企業の実態と支援策を交流する！

【15:25～16:15】※下記は分科会のテーマ（予定）です。※都合により変更になることもあります。

- ①基本条例の理解と実践 ②中小企業の実態と振興計画 ③円卓会議の活動 ④人材確保・育成
- ⑤ダイバーシティ ⑥DX推進 ⑦起業・商品開発・販路開拓 ⑧金融と税 ⑨賃金と公正取引 ⑩地域振興
- ⑪自由論題（出席者より募集または分科会の再編）

※司会：円卓会議委員他 ※出席者の関心事・提案を交流ください。

お問い合わせ：愛媛県中小企業家同友会事務局 担当：竹河内

Tel:089-948-9920 fax:089-948-9931 E-mail: info@ehime.doyu.jp

※申込み方法：右の二次元コードからお申し込みください。第2部の分科会の出席を選択ください。

〆切：10月31日（金）18:00 ※その後の出席は事務局にご連絡ください。



【プログラム】

*総合司会 淳上悟（松山市中小企業振興円卓会議副座長）

13：30～13：40 開会

開会挨拶 和田寿博（松山市中小企業振興円卓会議座長）

来賓挨拶 愛媛大学学長 仁科弘重 様

松山市長 野志克仁（代理：副市長 田淵雄一郎）

13：45～15：25 第1部 中小企業振興基本条例の実践と実態調査および振興計画

13：45～14：30

講師：植田 浩史（慶應大学教授）

演題：中小企業振興基本条例の実践

14：30～15：10

講師：山本 史門（一般財団法人地方自治研究機構調査研究部主任研究員）

演題：松山市の中小企業の振興に向けた調査研究

15：10～15：25

報告：松山市役所 産業経済部 ふるさと納税・経営支援課職員

演題：松山市中小企業振興計画（第2期）

15：30～16：15 第2部 分科会

15：30～16：10

*主題ごとの分科会で交流を実施

・分科会の司会：委員1～2人、定員は6人程度。

・出席者募集時にエントリーおよび論題を受け付け調整する。

・主題と司会

①基本条例の理解と実践（職員A 植田） ②中小企業の実態と振興計画（政金公：伊藤職員B 山本） ③円卓会議の活動（座長：和田 愛信：白石 東温市A 松大：森田） ④人材確保・育成（副座長：淳上 愛ワク：寺尾） ⑤DX推進（中小同友会：桑波田 伊予銀：松本）、⑥ダバージティ（WLC：堀田 中央会：西山） ⑦起業・商品開発・販路拡大（商議所：戸嶋 産業財団：木下） ⑧金融と税（愛媛銀：岡田 職員C 元委員：米田） ⑨賃金と公正取引（松短大：黒田 経済同友会：川平 公取：清水） ⑩地域振興（北条商工会：伊藤 中島商工会：二宮 愛大：前田） ⑪自由論題（開設しない）

16：10～16：25

分科会報告（分科会から選抜）

16：25～16：30 閉会行事

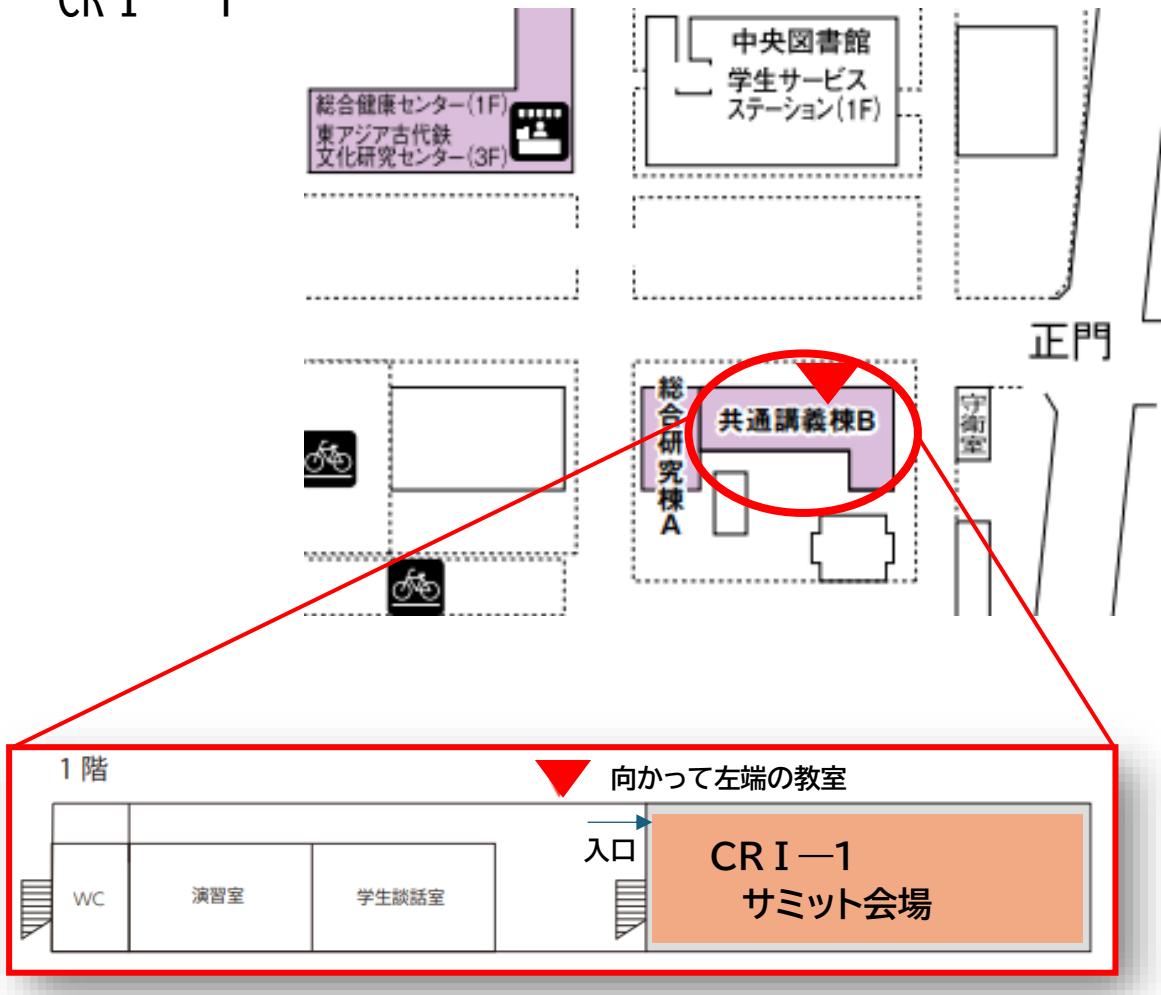
閉会挨拶：条例実践サミット宣言 和田寿博（松山市中小企業振興円卓会議座長）

以上

中小企業振興基本条例実践サミット 会場
愛媛大学 城北地区

共通講義棟 B

CR I—1



専門部会の進捗状況

令和7年10月15日

部会名	健康経営推進部会	
代表団体	公益社団法人 松山法人会	
代表者	部会長 淳上 悟	
	日付	内 容
R7年度 現在の進捗状況 (部会としての動き)	4月17日	<p>●専門家チーム打合せ</p> <p>当事業のセミナー実施計画、健康経営優良法人2025(中小企業部門)認定基準の確認と申請スケジュールの確認、「健康経営」導入セミナー参加者及びアンケート内容及び損保会社(AIG)からの情報(支援ツールの提供)を共有した。</p>
	8月27日	<p>●健康経営導入セミナーの実施</p> <p>→健康経営に取り組む事業所の掘起しを目的にセミナーを実施</p> <p>(1)「健康経営」導入セミナー</p> <p>演題:「自分と会社を元気にする健康経営のススメ」</p> <p>講師:特定非営利活動法人こころ塾 代表理事 村松 つね 氏</p> <p>対象:働きやすい職場づくり優良BANK事業所</p> <p>参加事業所数:9事業所(14名)</p> <p>(2)「健康経営」導入セミナー【法人会主催事業】</p> <p>演題:「はじめての健康経営」</p> <p>講師:協会けんぽ愛媛支部 担当職員様</p> <p>対象:一般事業所</p> <p>参加事業所数:43事業所(47名)</p>
	9月30日	<p>●健康経営アウトリーチ支援</p> <p>→ 5社 支援数合計16回(社会保険労務士、中小企業診断士同行)</p> <p>→支援業種:卸売、ガス供給、保険、建設、小売</p> <ul style="list-style-type: none"> 支援内容:推進計画の策定、アンケート調査・ヒアリングによる課題抽出、制度づくり、認定基準をクリアするためのツールの共有 「健康経営優良法人」認定の申請:申請済み企業数5社/5社
	日付(時期)	内容(概要)
	2月頃	<p>○健康経営導入セミナーの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康経営に取り組む事業所の取り組み事例情報の共有を目的にセミナーを実施 20名程度/回
円卓会議への 共有事項	3月頃	○「健康経営優良法人」認定の確認
		<ol style="list-style-type: none"> 健康経営アウトリーチ支援 5社 申請事業所数 2社以上 健康経営導入セミナー 年2回開催 20名以上/回 「働きやすい職場づくり推進優良企業Bank」の登録企業数 10%増

専門部会の進捗状況

令和7年10月17日

部会名	女性活躍推進部会	
代表団体	特定非営利活動法人ワークライフ・コラボ	
代表者	堀田 真奈	
	日付	内 容
R7年度 現在の進捗状況 (部会としての動き)	4月 5月 7月 9月4日 10月10日	<p>・調査担当者とのミーティング(オンラインで2回) →この事業の確認(目的、概要、予算) →→調査項目抽出と仮説出し →→調査したい内容の整理</p> <p>① 何を知りたいのか情報をまとめる ② 過去の調査や既存の情報で分かる内容は調査して整理する ③ Yahoo!クラウドソーシングでアンケート調査 ④ アンケート調査結果の分析 ⑤ 愛媛新聞でのアンケート調査 ⑥ 愛媛新聞アンケートの分析とディープインタビュー候補選定 ⑦ ディープインタビューの実施 ⑧ 提言のための資料作成 ※アンケートの調査項目等は、別紙参照 ●Yahoo!クラウドソーシングを通じて、アンケート開始 <女性向けアンケート> https://crowdsourcing.yahoo.co.jp/request/detail/3589464546 <男性向けアンケート> https://crowdsourcing.yahoo.co.jp/request/detail/3589465753 ●愛媛新聞社にてアンケート開始(愛媛側のアンケート数を増やすため) https://www.ehime-np.co.jp/online/form/enquete_hikidashi_workstyle 現在の回答数 ・東京女性 721名 ・東京男性 680名 ・愛媛女性 121名 ・愛媛男性 149名 この結果に愛媛新聞の回答結果(想定400名)が追加される予定</p>
R7年度 今後の事業計画 (案の段階でも可)	日付(時期)	内容(概要)
	10月末	集計分析に着手予定
	12月19日	「まつやまウェルビーイングサミット」(自主事業)内にて結果発表
円卓会議への 共有事項	—	

Q1.あなたの性別を教えてください。

- 男
- 女
- 無回答

Q2.あなたの年代を教えてください。

- 20代
- 30代
- 40代
- 50代
- 60代
- 70代以上

Q3.あなたの働き方を教えてください。

- 正規雇用(正社員・正職員)
- 非正規雇用(契約・派遣・パートタイマーなど)
- その他(自営業、フリーランスなど)
- 無職

Q4.今の職場での勤続年数を教えてください。

- 1年未満
- 1-3年未満
- 3-5年未満
- 5-10年未満
- 10年以上

Q5.18歳未満の子どもはいますか。

- はい
- いいえ

Q6.あなたの介護を必要とする方はいますか。

- はい
- いいえ

Q7.あなたの職場の業種について、最も近いものを1つ選んでください。

▼選択してください
製造業 IT・情報通信業建設・不動産業小売・卸売業運輸・物流業
金融・保険業医療・福祉飲食・宿泊業教育・学習支援業サービス業公務

Q8.あなたの会社の従業員数について、最も近いものを1つ選んでください。

- 1-9人
- 10-49人
- 50-299人

- 300-999人
- 1000人以上

Q9.仕事を通じてスキルアップや自己成長をしたいと思いますか。

- とてもそう思う
- ややそう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- まったくそう思わない

Q10.やりがいのある仕事にチャレンジしたいと思いますか。

- とてもそう思う
- ややそう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- まったくそう思わない

Q11.今後、現在の職場で管理職(課長相当以上)を目指したいと思いますか。

- ぜひ目指したい
- 機会があれば目指したい
- あまり目指したいと思わない
- まったく目指したいと思わない

Q12.Q11 でのお答えについて、その理由に最も近いものを 1 つ選んでください。

- 組織や事業を自分の力で動かしたいため
- 収入や待遇を今よりも向上させたいため
- 自身の成長やキャリアアップのため
- 上司や周りの期待に応えたいため
- 業務の責任や労働時間が増加するため
- 給与や手当が見合わないため
- 管理職に魅力を感じないため
- 家事や育児や介護などプライベートとの両立が難しくなると思うため
- 職場や家庭で、十分なサポートが得られないと思うため
- 管理職のロールモデルがおらず、イメージがわかないため
- 管理職になる自信がないため

Q13.現在の職場で、仕事とプライベートの両立は可能だと思いますか。

- とてもそう思う
- ややそう思う
- どちらともいえない

- あまりそう思わない
- まったくそう思わない

Q14.育児・介護等の事情を抱える社員は、休暇や時短勤務、在宅勤務などを性別に関係なく、気兼ねなく利用できる雰囲気だと思いますか。

- とてもそう思う
- ややそう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- まったくそう思わない

Q15.育児や介護等の事情を抱える社員は、休暇や時短勤務、在宅勤務などを実際に利用できていますか。

- とてもそう思う
- ややそう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- まったくそう思わない

Q16.育児等による休業・時短勤務からの復帰支援や、復帰後のキャリア継続について、会社は十分に配慮していると思いますか。

- とてもそう思う
- ややそう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- まったくそう思わない

Q17.職場全体の業務効率化(ITツールの活用や業務プロセスの見直しなど)は進んでいますか。

- とてもそう思う
- ややそう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- まったくそう思わない

Q18.現在の職場では、性別や年齢に関わらず、実力や成果に応じて公正に評価され、昇進の機会が与えられていると思いますか。

- とてもそう思う
- ややそう思う
- どちらともいえない

- あまりそう思わない
- まったくそう思わない

Q19.現在の仕事を通じて、成長やスキルアップを実感できていますか。

- とてもそう思う
- ややそう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- まったくそう思わない

Q20.今後のキャリアに影響するような責任ある仕事は、性別を問わず平等に任されていると思いますか。

- とてもそう思う
- ややそう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- まったくそう思わない

Q21.現在の職場で管理職に至るまでのキャリアパス(どのような仕事や役割を経験し成長する道筋)を、具体的にイメージできますか。

- 明確にイメージできる
- ある程度イメージできる
- どちらともいえない
- あまりイメージできない
- まったくイメージできない

Q22.現在の職場の支援(社外研修、学習機会など)は、ご自身のキャリア目標達成に十分だと思いますか。

- 十分に思う
- まあまあ十分に思う
- どちらともいえない
- 不十分に思う
- まったく不十分に思う

Q23.あなたの上司は、あなたのキャリアプランに関心を持ち、成長を後押ししてくれていると感じますか。

- とてもそう思う
- ややそう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない

- まったくそう思わない

Q24.あなたの上司の性別と年代を教えてください。

▼選択してください 20代男性 30代男性 40代男性 50代男性 60代男性 70代以上男性
20代女性 30代女性 40代女性 50代女性 60代女性 70代以上女性

Q25.上司からのフィードバックは、あなたの仕事への意欲向上に繋がっていますか。

- とてもそう思う
- ややそう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- まったくそう思わない

Q26.もし、あなたが管理職(課長相当以上)に昇進した場合に家族は応援してくれると
思いますか。

- とてもそう思う
- ややそう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- まったくそう思わない

Q27.働く上で、あなたが最も課題だと感じていることは何ですか。最も近いものを1つ
選んでください。

- 育児との両立
- 介護との両立
- 自身の健康状態
- スキルアップ・キャリア形成
- 職場の人間関係
- 収入・待遇
- その他

Q28.あなたが「管理職(課長相当以上)に昇進したい」と思うために、会社や職場に最も
改善してほしい点を具体的にお聞かせください。

ヒアリングの依頼があれば協力可能ですか。

- はい
- いいえ

このヒアリングは、アンケート結果をより深く理解するために実施するものです。ご協力を
をお願いする方には、代表的なケースや特徴的なご意見をお持ちの方を中心に選定し、後日
メールにてご依頼いたします。

- ※所要時間はおよそ1時間程度です。

- ※対面またはオンライン（Zoomなど）で実施します。
- ※内容は統計的な分析や今後の事業検討の参考にのみ使用し、個人が特定される形で外部に公開することはありません。

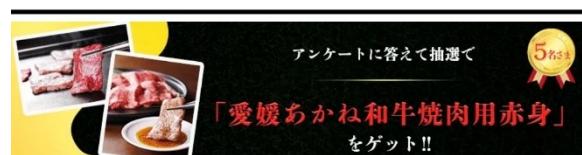
Yahoo!クラウドソーシングにて 9月5日～9月19日

・東京女性 721名・東京男性 680名・愛媛女性 121名・愛媛男性 149名

ステータス	▽ 更新日	◊ タスク名	◊ 開始日	◊ 終了日
終了	2025/09/06 09:40	【東京都在住の働く50代女性限定】働き方に関するアンケート	2025/09/05 08:02	2025/09/06 09:40
終了	2025/09/05 18:25	【東京都在住の働く40代男性限定】働き方に関するアンケート	2025/09/05 08:11	2025/09/05 18:25
終了	2025/09/05 14:25	【東京都在住の働く50代男性限定】働き方に関するアンケート	2025/09/05 08:07	2025/09/05 14:25
掲載中	2025/09/05 08:10	【東京都在住の働く30代男性限定】働き方に関するアンケート	2025/09/05 08:10	2025/09/19 08:10
掲載中	2025/09/05 08:09	【東京都在住の働く40代女性限定】働き方に関するアンケート	2025/09/05 08:09	2025/09/19 08:09
掲載中	2025/09/05 08:08	【東京都在住の働く30代女性限定】働き方に関するアンケート	2025/09/05 08:08	2025/09/19 08:08
掲載中	2025/09/05 08:03	【東京都在住の働く20代女性限定】働き方に関するアンケート	2025/09/05 08:03	2025/09/19 08:03
掲載中	2025/09/05 08:02	【愛媛県在住の働く女性限定】働き方に関するアンケート	2025/09/05 08:02	2025/09/19 08:02
掲載中	2025/09/05 08:01	【愛媛県在住の働く男性限定】働き方に関するアンケート	2025/09/05 08:01	2025/09/19 08:01
掲載中	2025/09/05 08:00	【東京都在住の働く20代男性限定】働き方に関するアンケート	2025/09/05 08:00	2025/09/19 08:00

愛媛新聞社デジタル版にて 10月10日～10月23日まで

#ヒキダシpresents「愛媛の働き方」アンケート



「#ヒキダシ」は、愛媛新聞社など4社が、LINE（ライン）を通じて消費者とつながり、地元のニュースや話題、暮らしに役立つ情報を発信する地域密着型のコミュニケーションツールです。

このアンケートでは、NPO法人ワークライフ・コラ

専門部会の進捗状況

令和7年 10月 17日

部会名	デジタル社会促進部会	
代表団体	愛媛県中小企業家同友会	
代表者	桑波田 健	
	日 付	内 容
R7年度 現在の進捗状況 (部会としての動き)	4月18日 7月14日 8 月下旬 10月10日	<p>市内大学の情報系学部等で学んだ学生の地元定着を促し、市内企業がその雇用の受け皿となれるような機運醸成を目的としたイベントとなるよう、以下の内容について松山口一カル大学、松山市と打合せを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スケジュール(開始時期)、登壇者、イベントのターゲット層、今後の進め方等 <p>イベントの登壇者や進行方法、チラシの内容等について松山口一カル大学、松山市と打ち合わせを行った。</p> <p>チラシ完成、イベントの周知を開始</p> <p>○イベントの実施 ※詳細は、別添チラシ及び開催報告書を参照 会場:松山三越E3ホール 概要:2つのトークセッションを実施 第1部「AI・デジタル活用と松山市企業の未来」 第2部 「デジタル人材のキャリアと採用」</p>
R7年度 今後の事業計画 (案の段階でも可)	日付(時期)	内容(概要)
円卓会議への 共有事項	—	—



AI・デジタル活用と 松山市企業の未来



これからのビジネスに「デジタル活用」は不可欠。生成AI、業務効率化ツール、デジタルマーケティング…新しい技術が、いま企業の可能性を広げています。とはいって、「どう始めればいいのか分からない」「人材がない」——そんな声も少なくありません。

本イベントでは、実際にデジタル活用に成功している県内外の企業経営者や専門家をゲストに迎え、実例を交えながら、明日から使えるヒントをお届けします。

2025.10.10 (金)

時間 18:30 - 20:40 (受付開始 18:00)

会場 松山三越E3ホール
松山市一番町3-1-1 松山三越6F

2025.10.10 (金) TALK SESSION

参加申込



二次元コードより
お申込みください。

参加
無料

Guests

登壇者



小平 勘太

小平株式会社 代表取締役社長

1980年生まれ。京都大学農学部、米国イリノイ大学院卒業後、ITコンサル会社にてGlobal SCMの導入と開発に従事。農業ベンチャー3社の起業、家業である小平株式会社の取締役を経て、2012年代表取締役社長に就任。「地域に根差し、世界で勝負する」創業110年の後継ぎとして、社会に安心と希望を届け続ける企業の代表を務める。



眞井 隆秀

インタラクティブ株式会社 代表取締役社長

1978年北海道中標津町生まれ。2001年にサイバーエージェントへ入社し、インターネットマーケティングやSEM戦略子会社の立ち上げ、広告代理事業の経営戦略などに従事。2009年に当社を設立。沖縄・北海道・福岡へと着実に業容を拡大するとともに、それらの成功事例を他地域でも展開するべく、創業より13年を迎えた2022年に「地域の可能性を解放する」をバーバスに制定。その実現には、地域の未来を創造できる想いと力を持った人材が必要との考えから、地域との共創を念頭に日々事業に取り組んでいる。



植松 洋平

株式会社テックアイエス 取締役社長

1988年生まれ。愛媛県松山市出身。愛媛大学在学中に、自立した人材を育てることを目的に起業し、塾の経営を行う。その後、一般教養を教えるよりも、現在のニーズにあったスキルを獲得することが、より自立した人材の育成に貢献できると考え、現株式会社テックアイエスに入社。プログラミング事業の責任者として事業を立ち上げ。2020年に取締役社長 JapanCOOに就任。



宮嶋 那帆

株式会社ローカル大学 代表取締役

1988年愛媛県松山市出身。南海放送株式会社にて、報道から情報番組までテレビ・ラジオの幅広いジャンルで出演。2017年よりフリーランスとして独立し、現在は住宅情報番組『おうちlabo』などに出演中。瀬戸内の経済カンファレンス「BLAST SETOUCHI2022」に携わったことをきっかけに、地域経済や地方創生への関心を深める。2023年7月、地方経営者の学びのコミュニティ「松山ローカル大学」を設立。毎月、県外から多彩なゲストを松山に迎え、講座やトークセッションを開催。地域に刺激・学び・つながりを生み出す場づくりに取り組んでいる。



大西 竜治

WM&Creators株式会社 代表取締役

1986年生まれ、愛媛県出身。東京を中心に、企業のブランディング、デザイン、システム開発を手がけるWM&Creatorsを運営。企画から実装まで一貫して伴走し、事業や組織の本質に向き合ったアウトプットを提供している。現在は地元・愛媛にも拠点を構え、地域に根ざした事業づくりにも取り組む。経営者の学びの場をつくる「ローカル大学」、サウナを軸に施工からマーケティングまでを一貫して手がける「SAUNiiK(サウニーク)」、非日常を味わう屋上空間「Commons」などを展開。多拠点での生活と、多事業での実践を通じて、新しい働き方と場づくりの可能性を追求している。

Program

プログラム

Session
01

『AI・デジタル活用と松山市企業の未来』

Guests : 小平 勘太 (小平株式会社)

眞井 隆秀 (インタラクティブ株式会社)

宮嶋 那帆 (株式会社ローカル大学)

Session
02

『デジタル人材のキャリアと採用』

Guests : 小平 勘太 (小平株式会社)

植松 洋平 (株式会社テックアイエス)

大西 竜治 (WM&Creators株式会社)

Event

イベント概要

日時 2025年10月10日(金) 18:30~20:40 (18:00受付)

場所 松山三越E3ホール 松山市一番町3-1-1 松山三越6F

対象者 松山市内外の事業者、学生

参加費 無料

Application

お申込み

こちらの二次元コードから
お申込みください。



お問い合わせ

愛媛県中小企業家同友会

松山市三番町1丁目11-10 ISSEIビル 301号室

Mail : info@ehime.doyu.jp

TEL : 089-948-9920



AI・デジタル活用と松山市企業の未来 開催報告書

○参加者数

申込み人数 100名
会場参加者 85名

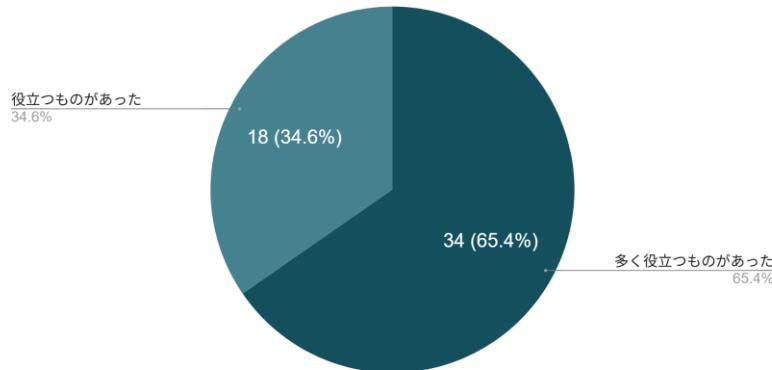
○アンケート結果

回答数 52名

本日の内容で役立つものがあったか (4段階評価)

- 多く役立つものがあった
- 役立つものがあった
- 少なかった
- なかった

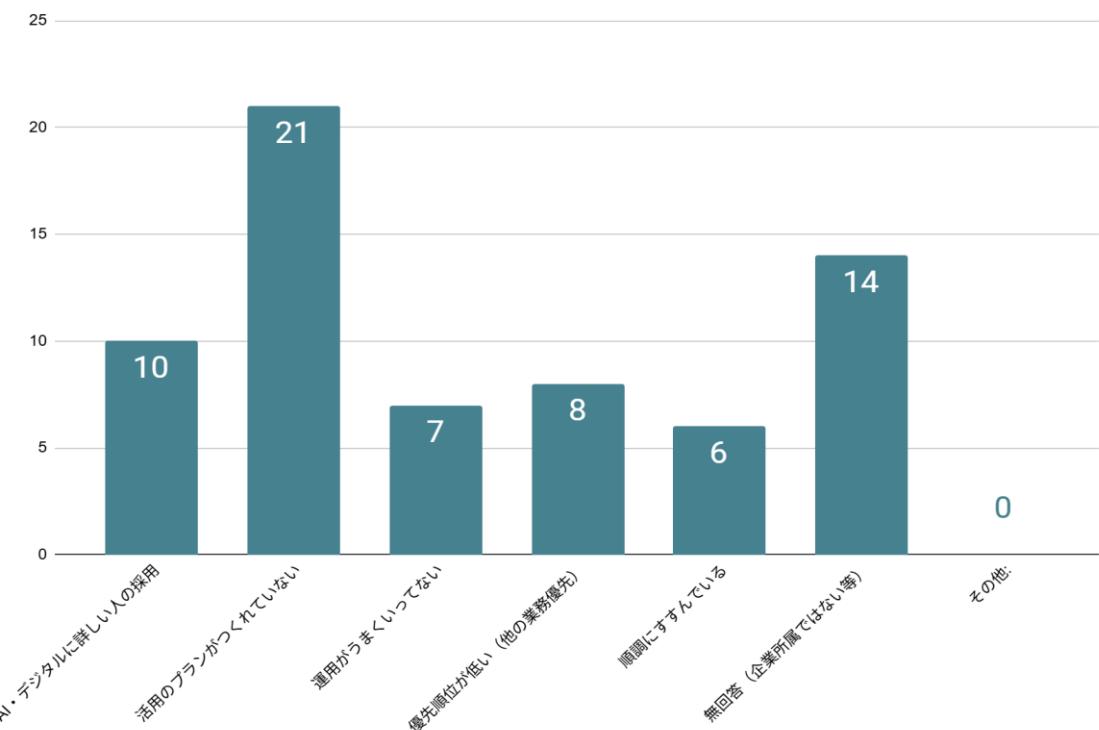
本日の内容で役立つものがあったか



企業の方向け：AI・デジタル活用をすすめる上での解決できていない課題 (複数回答可)

- AI・デジタルに詳しい人の採用
- 活用のプランがつくれていない
- 運用がうまくいっていない
- 優先順位が低い (他の業務優先)
- 順調にすすんでいる
- 無回答 (企業所属ではない等)

AI・デジタル活用をすすめる上で解決できていない課題



その他、ご意見ご感想等

- 植松さん最高でした
- 小平さんと宮崎さんの話が特に実践的でめちゃくちゃ面白く、2時間があつという間でした！
- ありがとうございました
- とても勉強になりました！
- セキュリティ等のリスクはどう考えているか気になった
- IT企業を経営しております。大変参考になるお話を、ありがとうございました。
- とても納得できた
- まず使う人を増やしたい
- 非常に為になりました。ありがとうございました♪
- 採用は戦争 と思って外に発信している経営者の熱が素晴らしいと思いました。
- すごく分かり易かったです。
- 松山市の企業を含め、課題や成功事例の具体的なエピソードをもっと話してくれるとより分かりやすくて良かった。
- 情報系学生の参加が無いのが意外でした。
- 刺激になりました。
- 中小企業の中では進んでいる部分がおおいと感じましたが、まだまだ自動化できると刺激を頂いた時間でした。ありがとうございました。
- 稲見さん 企画から運営まで大変お世話になりました。大変充実したイベントになりました。これは、第2回 必要だと思いますまた、ご相談させてくださいませ。
- 中小企業がAIの活用を進めることの道筋などが分かって良かった
- とても分かりやすく楽しいセミナーでした。関わってくださった皆さんに感謝します！
- 学生として採用に対して多くの学びがありました。企業が抱える課題やDX化の現状を知ることができ、AIに勝つ人間力が必要だということが1番印象的でした！
- aiについて詳しく知れて良かったです！とても楽しく学べました。ありがとうございます。
- 農業や漁業にデジタルを掛け合わせて、新たな雇用を創出できるようになれば地域活性化に繋がると思った。

以上